

長崎市男女共同参画推進特集号

- アマランスフェスタ2018を開催しました! P1
- 今日から考えるワーク・ライフ・バランス P2、3
- 平成30年度男女イキイキ企業表彰 P4

「アマランスフェスタ 2018」を開催しました!

基調講演

「落語で伝えるワーク・ライフ・バランス」



9/29
(土)

長崎市では、10月1日からの1週間を長崎市男女共同参画推進条例の施行を記念して「パートナーシップ推進週間」とし、「アマランスフェスタ」を毎年開催しています。

今年は、メルカつきまち5階の長崎市市民生活プラザホールにて講師に春風亭鹿の子さんをお招きし、基調講演を行いました。鹿の子さんは、未だに女性が少数派の落語家という男性社会の中で仕事と家庭を両立してきており、そのご自身の体験をお話いただき、また、ワーク・ライフ・バランスに関する創作落語を披露していただきました。

鹿の子さんは育児と仕事との両立に悩み辛くなり、夫にあたっていたとき、夫は「何でも言ってくれ!」と理解を示し、いろいろ手伝ってくれる中でイクメンに変わっていったそうです。お互いに気づいたことはすぐに言葉にすることの大切さを感じ、そこからより家族の絆が深まったそうです。

最後は家族を題材にした創作落語にて「みんなで参画すれば四角い家庭も丸くなる」と話をまとめ、講演のしめくくりには、高座の上で「かっぽれ」を披露していただきました。

参加者アンケートでは、「男女共同参画の話をうまく取り入れて共感できる内容だった」や「落語の中に女性の目線で現代の問題や考え方を織り混ぜてすごいと思う」等の感想が寄せられました。



「かっぽれ」を披露する春風亭鹿の子さん

10/6
(土)



10月6日(土)は、長崎市男女共同参画推進センター アマランスにて、バザーやイキイキ健康コーナー、各種 講座などさまざまな催しを開催する予定でしたが、台風 25号の接近に伴い中止になりました・・・



・ライフ・バランス



ライフ・バランスに関するさまざまな制度や取組みを進めていますが、ワーク・ライフ・バランスの実現はいか?今回の特集では、本来のワーク・ライフ・バランスについて考えていきます。

ランス
?



聞いてみよう!!

男女共同参画推進事業ボランティアのワーク・ライフ・バランス

その2
Bさん
(夫と共働き)
の場合

子育て中は、夫も一緒に育児に取り組むようにしていました。

家事もできるときにできる方がするスタイルで、お互いに気付いたことは話して、できない時はできないとコミュニケーションをとることで、共働きでも仕事も家庭もお互いが無理なく取り組むことができています。今では、夫は朝食作りを楽しんでいます。

て、次のような意見を耳にすること

生活を100%としたら、
50%、「生活」が50%に
ならないといけない…



スだから、

で間もないから、
「ライフ・バランス」だからと
優先ではいけないよなあ…

はいませんが、「ワーク・ライフ・バラ
ンス」で解釈したり、一部分を拡大解釈
のどちらかを犠牲にする意見があり
バランスの実現は難しいですね…

美ボランティ
ー共同参画の推
進をしていただ
けます。



本来の「ワーク・ライフ・バランス」とは

本来の「ワーク・ライフ・バランス」とは、私生活が潤うことで仕事も潤う、相乗効果を得るものです。そして、柔軟性と多様性があります。

「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」における優先度は一人ひとり違いますし、それは各家庭でも違います。

自分自身や家庭の希望を考えて、それに合ったワーク・ライフ・バランスを展開することが大切ですね。



ワーク・ライフ・バランスの実現
の第1歩として、職場・家庭で
コミュニケーションをとることか
ら始めてみませんか?





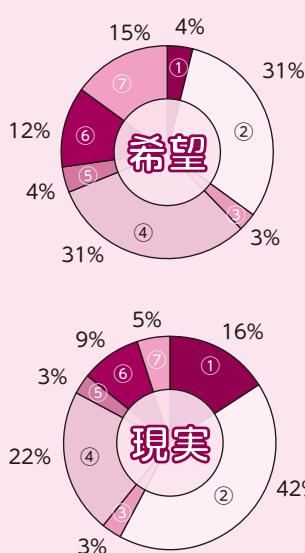
今日から考えるワーク

「ワーク・ライフ・バランス」という言葉、最近では少しずつ耳にする機会も増えてきています。ワーク・ラ...
難しいのが現状です。そこにはワーク・ライフ・バランスに対する誤解が生じているのではないでしょ...

「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の関わり方について

下のグラフは「仕事」「家庭生活」「地域・個人の生活」の希望と現実を示したもので...男性も女性も「仕事と家庭生活」を優先させたいと考えていますが、現実は男性は仕事優先、女性は家庭生活優先になっています。

女性

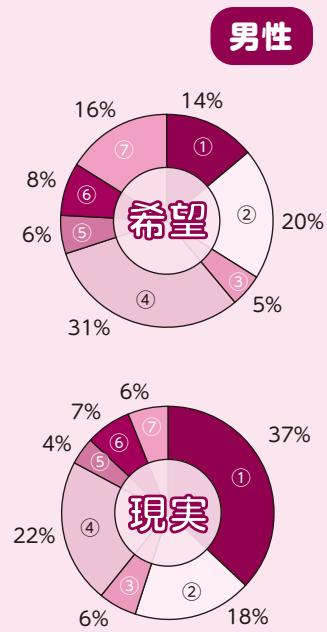


①仕事

- ②家庭生活
- ③地域・個人の生活
- ④仕事と家庭生活
- ⑤仕事と地域・個人の生活
- ⑥家庭生活と地域・個人の生活
- ⑦すべて

※内閣府「平成 28 年度男女共同参画社会に関する世論調査」より抜粋

男性



聞いてみよう!!

男女共同参画推進事業ボランティアのワーク・ライフ・バランス

その1
Aさん
(専業主婦)
の場合

夫が入院することになり、子どもも受験と就活を控えていた時期に、家族全員で話し合いをして、それぞれが今しなければならない役割を考え取り組んでいました。夫は治療、子どもたちは受験勉強と就活、私は、地域活動への参加や夫の介護や家事をしていました。それが目標を決め、それに向かってコミュニケーションをとることで、地域活動も家庭生活も無理なく取組むことができました。

ワーク・ライフ・バ... に対する誤解

「ワーク・ライフ・バランス」と聞いて...
があります。

例えば...



自分の生活
「仕事」が
なるよう

仕事は溜まっているけど、
「ワーク・ライフ・バランス」
定時で帰ろっと...



育休明け
「ワーク・
いって家庭

一つひとつの考え方は間違っています。...
ン」の意味をイメージだしておこう。...
するなど、「仕事または生活」の...
ますが、これではワーク・ライフ・



「男女共同参画推進事業ボランティア」とは、長崎市の男女共同参画の取組みのお手伝いをしているボランティアです。

平成30年度男女イキイキ企業表彰



性別にかかわらず、誰もが働きやすい環境づくりを実践し、働く人も会社もイキイキとした事業所を「男女イキイキ企業」として毎年アマランスフェスタで表彰式を行っています。今年は「医療法人慈恵会 小江原中央病院」「メットライフ生命保険株式会社長崎サイト」「税理士法人アップパートナーズ長崎オフィス」の3事業所が受賞しました！

今回受賞した3事業所の取り組みについては、長崎市男女共同参画推進センター アマランス内にパネル展示のほか、市役所ホームページで紹介しています。ぜひ、ご覧ください!!

【左から】医療法人慈恵会小江原中央病院の辻丸様、山口看護部長様、メットライフ生命保険株式会社の取締役のバイヤース様、三藤副市長、メットライフ生命保険株式会社の長崎サイトマネージャーの井上様、税理士法人アップパートナーズ長崎オフィスの内田所長様、内野総務部長様

医療法人慈恵会 小江原中央病院



①働きやすい職場環境づくり

院内保育所の設置やワーク・ライフ・バランス委員会「スマイルリーズ」を立ち上げ、従業員が働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる。

②柔軟な勤務制度の導入

看護職において、夜勤や日曜出勤など多様な勤務を選択できるよう、柔軟な勤務制度を導入している。

③ワーク・ライフ・バランスの推進

休暇取得の促進や、リフレッシュ休暇制度の導入など、看護職のワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる。

メットライフ生命保険株式会社 長崎サイト



①働きやすい職場環境づくり

企業内託児所の設置や、社長への意見や提言を投稿できる制度を設けるなど、働きやすく風通しのよい職場環境づくりに取り組んでいる。

②女性の積極的な登用

女性の積極的な登用に取り組み、管理職に占める女性の割合を30%に設定するなど、女性管理職が増加する取り組みを進めている。

③ワーク・ライフ・バランスの推進

有給休暇取得率が80%と高く、計画的な休暇取得を推奨するなど、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる。

税理士法人アップパートナーズ 長崎オフィス



①柔軟な勤務制度の導入

フレックスタイム制度や在宅勤務制度など、従業員のニーズに合わせた勤務制度を導入している。

②復職に係る個別支援プラン作成

育児休業から復職するにあたり、在宅勤務やパートとしての復職など、個別の状況に応じた支援プランを作成している。

③働きやすい職場環境づくり

職場改善委員会において、社員間のコミュニケーションを活性化させるイベントの企画や、従業員が働きやすい環境づくりに取り組んでいる。

〔編集後記〕「ワーク・ライフ・バランス」という言葉、最近では耳にする機会も増えてきたように思いますが、まだまだ浸透と実現には時間がかかりそうです。そこで今年は、ワーク・ライフ・バランスについて考えてみました。仕事と生活、どちらもどうしたらよくなるのか、そのきっかけになれば幸いです。(宇)

発行■平成30年12月 編集■長崎市市民生活部人権男女共同参画室
〒850-0874 長崎市魚の町5番1号 TEL095(826)0026 FAX095(826)0062
ホームページアドレス■<http://www.city.nagasaki.lg.jp/shimin/190000/193000/index.html>
E-mailアドレス■jinkendanjo@city.nagasaki.lg.jp

人権男女共同参画室
(市民会館7F)

